

リーディングDXスクール事業【実践事例】

防府市立大道中学校（山口県）

【取組内容①】クラウド上で学習支援ソフトによる生徒のアイデアや作成した資料を共有して、グループで課題の共同作成する工夫

1年生「大道地域の防災士との防災学習」

内容：

『大道地域の災害について知る』

講師：大道地域防災士 三輪 知志 様

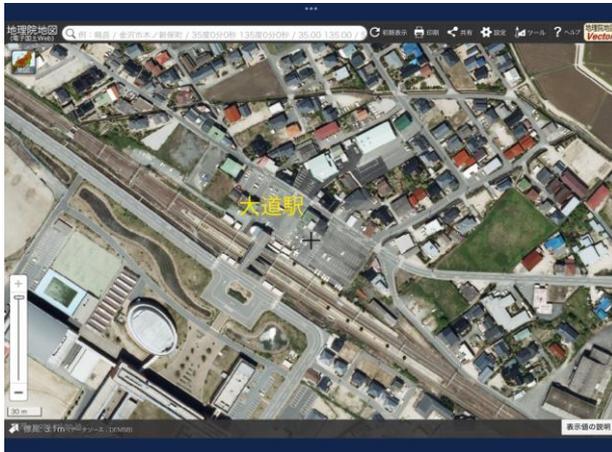
『段ボールベッドを組み立ててみる』

講師：防府市総務部防災危機管理課 八尾 亮一 様

『フィールドワーク』

1年生がグループごとに大道地域の防災士と大道の各地区を訪問し、国土地理院のHPから大道地域の地図をもとに、災害時の避難場所や災害時に役に立つ設備（例：公衆電話、自動販売機など）や危険箇所などを調査する。

調査したことを、各自がシートにまとめ、シートを共有することで共同編集することができるようにした。それとともに、文化祭での発表原稿を仕上げることもできた。



大道駅近くのJAに、AEDがあります。
AEDの表示は、外から見てわかるように貼ってあります。
大道中のAEDは体育館入り口に
あります。